



Newspaper in Education

第8回 NIE教育フォーラム

# 学校教育における メディアリテラシー

2025年3月1日(土)

午後1時30分～3時10分

オンライン形式(Zoom)

参加費  
無料



SNSで誰でも情報発信ができるようになり、インターネット上には真偽不明の情報があふれています。偽情報の拡散や、自分の興味関心に沿った情報ばかりに触れる「フィルターバブル」などの現象が表出し、昨年の国内外の選挙でもSNSが大きな影響を及ぼしました。健全な社会の実現に向け、様々なメディアの役割を理解し、情報の真偽や価値を吟味する「メディアリテラシー」の育成が今、求められています。



本フォーラムでは、ICTとNIE両方に精通した教育者と、新聞の正確な情報を支える校閲のプロを招き、メディアリテラシー教育の在り方や、批判的思考力の向上にNIEはどう寄与するのか——などについて議論を深めます。

新聞社の校閲とは？！

新聞が世に出る前に、言葉の使い方、事実関係、不適切な表現の有無など、あらゆる角度から記事の正確性を検証する仕事



朝倉一民氏

(あさくら・かずひと)

札幌国際大学教授  
NIEアドバイザー(新聞協会認定)  
元小学校教頭。教員時代に継続してNIEを実践。文科省ICT活用教育アドバイザー、学校DX戦略アドバイザーも務め、2024年より現職。



梶田育代氏

(かじた・いくよ)

朝日新聞東京本社  
校閲センターデスク  
2001年、朝日新聞社に校閲記者として入社。朝日学生新聞社での校閲担当などを経て現職。きょうも文字と情報の海を赤ペンと共に進む。



関口修司

(せきぐち・しゅうじ)

日本新聞協会  
NIEコーディネーター  
東京都公立小学校3校で校長を歴任。学校全体でのNIEを推進したほか、朝学習の時間等に継続して取り組む「NIEタイム」を提唱。2016年より現職。

プログラム

- 1 基調提言 関口修司 NIEコーディネーター
- 2 講演① 正確な情報を支える校閲の仕事 梶田育代氏  
講演② 新聞を使った実践 朝倉一民氏
- 3 セッション 梶田氏、朝倉氏、関口 NIEコーディネーター

申し込み方法

①新聞協会 NIE ウェブサイト(<https://nie.jp>)

または

②右記QRコード

上記いずれかからお申し込みください。フォーラム前日までに招待メールをお送りします。

※いただいた個人情報は、本フォーラムの招待メール発送や運営の目的以外には使用いたしません

申し込み締め切り  
2月27日(木)

